



新春のお慶びを申し上げます。新しい一年が、お子様にとってまた保護者の皆様にとって笑顔がたくさんになりますようお祈り申し上げます。

昨年とはこれまで経験したことのない大変な年でしたが、そんな状況の中でも日々成長を見せる子どもたちの姿がとても頼もしく感じました。そして、久しぶりに登園してくる子どもたちを見守り、改めてみんなの笑顔が私たちのエネルギーになっていることを実感できる瞬間でした。無事新年を迎え、世の中の状況が好転する事を願いつつ、子どもたちの健康管理・安全対策をはじめ私たちは子どもたちに対してできる精一杯のことに取り組んでいきたいと考えています。保護者の皆様には新型コロナウイルス対策へのご協力をお願いする中でございますが、今年も引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 休園	2 休園
3	4	5	6	7	8	9
10	11 身体測定	12	13	14	15 保育料 納入期限	16
17	18 避難訓練	19	20	21	22 誕生会	23
24/31	25 1月土曜 保育申込締切	26	27	28	29	30

《園での様子》こあらぐみ

こあらぐみでは、帰りの“さよなら”の挨拶の「グッドバイ！」のあと、“パッチン”と手と手を合わせるのが人気です。お友だちに手を差し出し催促したり、タッチが成功すると拍手して喜んでいます♪お友だちとの関わることの楽しさを感じ味わいはじめています。

ぱんだぐみ

♪イーアイイーアイオー・・・♪まだまだ続いている『ゆかいな牧場』ブームのぱんだぐみさん。少し前は各々個人で歌い楽しんでたのに、最近ではお友だちと声を重ねて笑い合っていて・・・微笑ましい一体感が生まれています。お互いの存在を意識し、世界が広がるみんなに、これからも乞うご期待です！

うさぎぐみ

朝の会で、一人ひとりにインタビューをしています。お名前は何歳ですか？の問いかけには、みんな完璧です！

「好きなおもちゃは何ですか？」「今日は何をして遊びたいですか？」などの問いかけには、想像していない答えが返ってきたり、一生懸命自分で考えている姿がとても可愛く、また子どもたちの言葉の習得が著しいことを感じられ、とても楽しい時間の一瞬一瞬になっています。

まことの「誠」のはなし

★安心のプラス面（3）：“フロー”体験とは？

前回、安心できる環境では、感情が開放された状態を作り出し、2つの記憶で自己肯定力が上がることに触れました。今回はもう一つ。それは“フロー”体験をしやすくなることです。

フローとは、アメリカの心理学者が提唱したのですが、それは「夢中になって、我を忘れて、何かに取り組んでいる状態」を指します。その深さ（程度）には、何となくポッとした浅いものから、周りの音が全く耳に入らない深いものまで幅があります。

前回、吊り輪の話をしましたが、「ジャンプしてから、吊り輪に上がるまで」の極短い時間の中で、私はフロー状態にあったと思います。有名スポーツ選手の大記録には、フローの話しが多いことから、この状態になると、普段は発揮できない、別格の力（今風には“神力”？）が引き出されるようです。

お知らせとお願い

★寒さが増し乾燥が進み感染症が流行る季節になり、年末には園でも胃腸炎が流行りました。集団生活において感染症の流行は避けられない面もありますが、園では手洗い・うがい・消毒・換気・加湿など、基本的な予防策を講じて感染症拡大の防止に努めて参ります。ご家庭でもお子さんの体調がすぐれない時には無理はさせずに症状があれば早めに受診し登園に際しては以下の配慮をして頂き感染予防にご協力をお願いいたします。

①園内での感染症の集団発生につながらないこと

②お子さんの健康（身体）状態が園での集団生活に適應できる状態に回復していること

★【はいチーズ！】10・11・12月をアップしました。今回の閲覧・注文期間は2月末日までになります。

QRコードを読み込むと、HPの「お知らせ」でも、おたよりを見ることができます！

